

令和元年度新見市ふるさとキャリア教育事業実施計画書

実施校名	新見市立新見第一中学校	
現状及び課題 (趣旨)	本校では、平成29年度より総合的な学習の時間の内容を再構築し、「地域の人、もの、ことに自ら関わり自ら課題を探究し、自己の学びのよさや生き方を見つめる。」を目標にしたプロジェクト学習を開始している。このプロジェクト学習に中に、新たに始まる”ふるさとキャリア学習”の趣旨を組み込み、調査・体験学習を行いながら、3年間で、地域を愛し地域活性化に向けての提言や具体的なアクションができるような生徒を育成していきたい。	
ねらい	”ふるさと新見”の産業を支え地域活性化のために取り組んでいる人々や組織を知り、今、自分たちに何が求められているか、何ができるかを考えることができるようになる。	
地域連携組織等実施体制について	<ul style="list-style-type: none"> ○校内ふるさとキャリア教育推進委員会 校長・教頭→企画統括(主幹教諭)→総合的な学習の時間責任者 →キャリア教育責任者 外部組織との連絡調整、校内企画の立案 ○学校運営協議会 ふるさとキャリア教育事業の方針を協議し承認と協力を得る。(6月に承認済み) 	
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○1年次 <ul style="list-style-type: none"> ・新見発見プロジェクト (新見の産業について調査活動を行い、地域への関心を高める。) ・キャリアアッププロジェクト(職業調べを行い、自己の夢や適性と進路との関係を考える。) ○2年次 <ul style="list-style-type: none"> ・新見体験プロジェクト (職場体験を企画・実施・評価し、地域で働く人の生き方を考える。) ・キャリアアッププロジェクト(上級学校調べを通して自己の夢や適性と進路との関係を考える。) ○3年次 <ul style="list-style-type: none"> ・新見貢献プロジェクト (地域に貢献できることを企画し社会参画に向けた実践力を養う。) ・キャリアアッププロジェクト(自己理解・他者理解を通して自らの進路を具現化し、将来の自分を創造する。) 	
スケジュール	実施時期	実施内容 (※学校の取組を記入する。行追加可)
	6月～7月	1年 新見発見プロジェクト (ふるさと職場見学・まとめ・課題発見)
	10月～11月	1年 選択型プロジェクト (新見発見プロジェクトと関連付け、課題解決に向けて自らできることを主体的に行う。)
	2月	1年 キャリアアッププロジェクト (職業調べを行い、自己の夢や適性と進路との関係を考える。)
	7月～10月	2年 新見体験プロジェクト (ふるさと職場体験・まとめ・課題発見)
	11～12月	2年 選択型プロジェクト (新見体験プロジェクトと関連付け、課題解決に向けて自らできることを主体的に行う。)
	2月	2年 キャリアアッププロジェクト (上級学校調べを通して自己の夢や適性と進路との関係を考える。)
	6月～11月	3年 選択型プロジェクト (地域の課題を探り、地域活性化に向けての提言を主体的に行う。) ※成果発表会(学びの成果を学級単位で発表する。プログラミング学習とも連携させる。)
	11月～12月	3年 新見貢献プロジェクト (自ら地域に貢献できることを企画し、社会参画に向けた実践力を養う。)
	12月～1月	3年 キャリアアッププロジェクト (自己との対話や他者理解を通して進路との関係を具体化し、将来の自分を創造する。)
	1月	事業実施報告書・事業実施決算書の作成・提出
	随時	本校ホームページ上で学びの様子や成果を発信する。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ○評価場面 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の中で評価を行う。 ○評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオでの評価 ・プレゼンテーションでの評価(発表会、紙面発表、ビデオ発表 等) ○評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定の力 ・情報収集の力 ・将来展望の力 ・社会参画の力 	